

2020年8月4日

日本の漫画はベトナムでも大人気！

日本の漫画はベトナムでも大人気！

日本の漫画は、80年代後半から90年代前半にかけてベトナムで登場し始めましたが、そのほとんどは翻訳された海賊本や輸入本が中心でした。ベトナムで著作権を取得した日本の漫画第一号は、キム・ドン出版社（ベトナム最大の漫画出版会社）が刊行したドラえもんでした。1992年の初版本はいわゆる海賊版でしたが、1998年にキム・ドン出版社が小学館とライセンス契約を締結し著作権を取得しました。ドラえもんが出版されて以来、ベトナムを含む多くの国でドラえもんの画像は漫画に加えて、多くのグッズに利用されています。例えば、ベトナムの小学生は、ティエンロン（Thien Long）文房具グループのドラえもんバックパックを背負い、キャンパス（Campus）のドラえもんノートにドラえもんボールペンで書きます。また、朝食でエースコック（Acecook）のドラえもんインスタント麺を食べ、ホンハ（Hong Ha）のドラえもん毛布やクッションを使い寝たりします。



『ドラえもん』の登場以降、次々と日本の漫画がベトナム語に翻訳されるようになりました。キム・ドン出版社によると、現在、同社は日本、韓国、中国、台湾を中心に、約20のパートナーと漫画の取引関係にあります。その中で、日本の漫画が同社取り扱いの90%を占めます。毎年、ベトナムでは平均して約400話の日本漫画が出版されていて、その売り上げが書籍セグメント全体の売り上げの約4割を占

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

めています。日本の作品は、ベトナムやその他の国の作品に比べ、ストーリー構成がしっかりしていること、また登場人物の描写が緻密で表情豊かで感情移入しやすいことなどが人気の高さの



Em's Cafe

理由と言えます。日本漫画ファンのニーズに応えて、ハノイ市、ホーチミン市などの大都市を中心に漫画喫茶が続々開業しています。例えば、ホーチミンの Em's Café では 5,000 冊の漫画を読むことができ、ハノイの MK manga café は 3,000 冊以上の漫画を備えています。



MK manga cafe

最近、前述のキム・ドン出版社は、同社が刊行した漫画に対する人気投票であるキム・ドン・コミックス・トーナメントの結果を発表しました。ファンはお気に入りの漫画について「いいね」あるいは「シェア」で投票します。1「いいね」は 1 ヒットに相当し、1「シェア」は 2 ヒットとしてカウントされます。ランキングは 1 位がワンピース、2 位がドラえもん、3 位が家庭教師ヒットマン REBORN!、4 位は名探偵コナン、5 位がナルトでした。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

最近の情報技術やモバイル機器の発達に伴い、漫画は紙媒体からオンラインで読むことへ徐々に移行しています。2016年のQ&meの調査によると、43.8%の読者がFacebookで漫画を読んでいて、その他blogtruyen.com、truyentranhtam.com、truyentranh.netなどの漫画ウェブサイトも人気です。



ランキング	漫画名	ヒット数
01	ワンピース	194502
02	ドラえもん	116997
03	家庭教師ヒットマンREBORN!	93907
04	名探偵コナン	79973
05	ナルト	66715

ベトナムでは、海賊版や著作権の問題への対応はまだ不十分ですが、ベトナムの読者は著作権に対する意識は徐々に高まっています。現在、ベトナムでは漫画出版会社コミコラ社が著作権のある電子版ベトナム漫画の発行におけるリーダー的存在です。同社は2018年にWebtoonを立ち上げましたが、特に本年になりコロナの流行による社会的隔離が追い風となり、Webtoonサイトの収益は急増しています。情報技術の発展と読者の著作権意識の高まりとともに、版權を有する外国漫画の電子版が、今後ベトナムでますます普及し配信されることが期待されています。



【写真提供：JVRC】

<http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。